

愛知県議会議員

— 自民党 2 期 —

神谷 和 利



通信サービスの進歩と普及速度に少し危惧を感じています。固定電話サービスが開始されてから全世帯の1割に利用されるまで76年の歳月がかかりました。次に自動車電話として登場した携帯電

話がケータイとして隆盛を誇るまで17年、インターネットはWindowsを搭載したパソコンにより6年で一般家庭に普及しました。さらに携帯電話とパソコン、カメラ等の機能が融合したスマー

トフォンはiPhoneの登場からわずか3年で人口普及率1割を達成しました。

現在、新たに登場した対話型生成AIサービスであるChatGPTは、わずか2ヶ月で1億ユーザーを獲得。現在、新たに登場した対話型生成AIサービスであるChatGPTは、わずか2ヶ月で1億ユーザーを獲得。

思考力への影響として、レポートや宿題を丸ごと生成AIに任せると、書く力や考える力が育ちにくくなる懸念があり、教育現場でも大きな議論になっています。雇用・働き方の変化としては、事務作業やクリエイティブ作業が自動化されることで、一部職種の雇用が減る可能性も指摘されています。

生成AIは「ときどき正しい」

昭和36年1月2日生まれ。豊田市柿本町3-34。愛知県議会経済労働委員会委員。名古屋港管理組合議会企画総務委員会副委員長。自民党愛知県第11選挙区支部長代理。元豊田市議会議長。愛知県森林協会副会長。豊田市少林寺拳法協会会長。ボイスカウト豊田地区副協議会長。

日本においても生成AI利用率はこの1年で倍増し、過半数に達しました。インターネット検索においても検索結果に表示されるAI要約で満足し、リンクをクリックしない「ゼロクリック検索」で完

てきます。つまり生成AIは「ときどき正しいことを言う存在」と認識すべきであり、情報源や根拠を自分で検証する必要があります。生成AIは便利な一方で、多くの懸念も指摘されています。学習・

物心ついたときからインターネットやスマホが当たり前にある環境で育ったデジタルネイティブ世代が、正しい未来を創ってくれることを願うばかりです。